

保護者様

横浜市立生麦小学校
校長 小倉 孝行

大規模地震発生時および南海トラフ地震に関する臨時情報発令時の学校対応

本校では大規模地震が発生した場合に備えて次のように対応いたします。
ご家庭でもこの内容をもとに十分に話し合いをしていただければ幸いです。

I 大規模地震発生時

①地震の程度

横浜市内のいずれかで震度5強以上を観測したとき

②地震発生時の状況と対応

	子どもの対応	保護者の対応	学校の対応
登校前	○当日と翌日は臨時休校		
登下校中	○ただちに近くの安全な場所に待避する。 ・建物から離れる ・できるだけ広いところへ移動する ○地震がおさまったら、学校へ向かう。 (家の人を迎えに来た場合はお家の人判断する) ○学援隊の人が近くにいれば指示に従って行動する。	○自宅の安全確認後、通学路を通り、子どもを迎え(学校へ引き取り)に行く。 ○自宅から離れていてすぐに引き取りに来られない場合は、引き取り依頼者へ連絡する。	○校舎内の安全確認と登校した児童の安全確保 ○学校到着児童の確認 ・名簿による人員確認 ○通学路の確認、通学途中児童の安全確保 ・地区担当場所通学路の安全確認と児童の安全確保 ○保護者または、それに代わる方への引き渡し ○学校にいない児童の安否確認
在校時	○教職員の指示に従い避難する	○学校へ引き取りに来る。 ※震度5強以上の地震の場合はメール配信などでの連絡がなくても引き取りをお願いします。 ※引き取り場所は「学校」ですが、大津波警報、火災等により学校での待機が難しい場合は、「生麦中学校」となります。	○児童の安全確保 児童を学校に留め置き、保護者またはそれに代わる方への引き渡しを行う。 ・津波の危険がある場合、3階教室へ避難する。 ○大津波警報、火災等により学校での待機が難しい場合は、「生麦中学校」に移動し、そこで引き渡しとなります。
それ以外	○休日や早朝・夜間など自宅にいるときに大規模な地震(震度5強以上)が発生した場合、学校は「休校」となります。校舎の安全確認、教職員の状況、通学路等地域の安全状況を確認後、授業が行えると判断したときは、メール配信などを通じて家庭に連絡します。		

2 南海トラフ地震に関する臨時情報（注意情報・予知情報が発表された場合も同様）発令時

	子どもの対応	保護者の対応	学校の対応
登校前	○横浜市教育委員会から「全市臨時休校」の指示があれば休校。	○全市休校とならない場合は各ご家庭で登校の安全を判断し登校させてください。	○メール配信に努めますが、不可能な場合もあります。
登下校中	○安全を確かめながら、学校へ向かう。 ○家の方が迎えに来た場合は家の方が判断する。 ○学援隊の方が近くにいれば指示に従って行動する。	○通学路を通り、子どもを迎え（学校へ引き取り）に行く。 ○自宅から離れていてすぐに引き取りに来られない場合は、引き取り依頼者へ連絡する。	○大規模地震に備え、安全な場所に本部を設置。 ○登校した児童の安全確保。 ○学校到着児童の確認 ・名簿による人員確認 ○通学路の確認、通学途中児童の安全確保 ・地区担当場所通学路の児童の安全確保 ○保護者または、それに代わる方への引き渡し
在校時	○教職員の指示に従い、校庭等に避難する。	○学校へ引き取りに行く。 ※メール配信などでの連絡がなくても引き取りをお願いします。	○児童の安全確保 ・授業は打ち切り ・児童を学校に留め置き、保護者またはそれに代わる方への引き渡し
それ以外	※休日や早朝・夜間など自宅にいるときに注意情報・予知情報が発表された場合も発令された場合は、解除になるまで学校は、「休校」となります。 授業が再開できると判断したときは、メール配信などを通じて家庭に連絡します。		

3 Jアラート発令時

	子どもの対応	保護者の対応	学校の対応
登校前	○原則休校とはなりません。	○警報が出ている間、登校を見合わせ、建物内で安全を確保して下さい。	○対応について、メール配信をします。
登校後	○学校の指示により行動する。	○メール配信の内容を確認後、学校へ引取りに行く。 （状況を総合的に判断し、メール配信等で確認）	○警報解除と判断したらメール配信を行います。